

製品名: FUBP1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab01321**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 68 kDa; Observed MW: 74 kDa

抗原情報

遺伝子名	FUBP1
別名	DNA helicase V; FBP; FUBP; Fubp1; Fubp4; FUSE-binding protein 1; HDH V
遺伝子 ID	8880
SwissProt ID	Q96AE4
免疫原	ヒト FUBP1 の合成ペプチド

背景

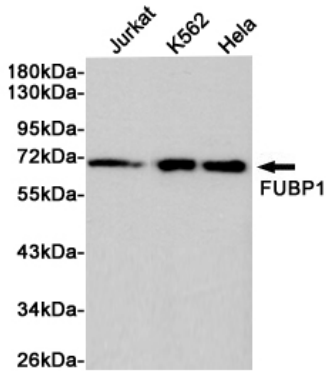
MYC プロモーターの上流に位置する一本鎖の極上流エレメントに結合し、MYC の発現を制御する。転写の活性化因子としても抑制因

子としても作用する可能性がある。

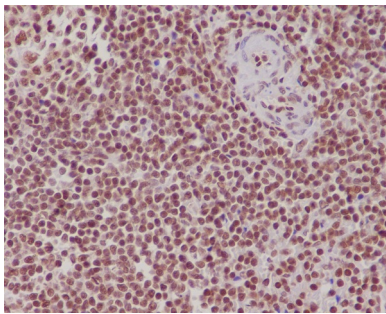
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



FUBP1 抗体を使用した、Jurkat、K562、および HeLa 溶解物中の FUBP1 のウェスタンブロット分析。



FUBP1 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト脾臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。